

2025年3月28日

各位

株式会社 紀陽銀行

**「ゼロカーボン おおさか」の実現に向けた脱炭素経営の促進  
及び支援等に関する連携協定の締結について**

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、大阪市（市長：横山 英幸）と「ゼロカーボン おおさか」の実現に向けた脱炭素経営の促進及び支援等に関する連携協定（以下、本協定）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、「気候変動への対応」をマテリアリティ（重要課題）と位置づけ、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを推進しております。本協定は、環境分野において、相互の人的・知的資源を活用し、大阪市における環境施策を効果的かつ持続的に連携して推進することで、2050年「ゼロカーボン おおさか」の実現をめざすものです。

紀陽銀行は、今後も地方公共団体と連携し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

【協定内容】

名 称	「ゼロカーボン おおさか」の実現に向けた脱炭素経営の促進及び支援等に関する連携協定
目 的	双方が環境分野において、相互の人的・知的資源を効果的に活用し、有意義と認められる下記の連携事項に係る諸事業を行うことにより、地域における環境施策を効果的かつ持続的に推進し、「ゼロカーボン おおさか」（温室効果ガス排出量実質ゼロ）の実現に寄与することを目的とする。
連携事項	（１）事業者における脱炭素経営の促進及び支援に関する事項 （２）脱炭素化に関する広報活動及び普及啓発に関する事項 （３）その他温室効果ガス排出量の削減に資する事項であって、双方の協議により必要と認める事項

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

